

# 石巻市の「コミュニティ・カーシェアリング」の発展と 他地域展開等を通じた地域課題解決活動

## メンバー

**実施者**：一般社団法人 日本カーシェアリング協会

**連携団体**：石巻市役所、石巻IJEVカーシェア検討委員会、NPO法人 移動支援Rera、石巻市社会福祉協議会、東松島市役所、南三陸町役場・(株)日本総合研究所、東北大学加齢医学研究所、NPO法人 日本NPOセンター、上智大学コミュニティバリエーション研究会

## 活動目的

- 石巻市のCCS※の発展と、過疎地・他地域へのCCS導入を通じた移動・生活課題解決の成功モデルづくり
- 客観的調査に基づくCCSの多面的価値の可視化
- 上記を通じたCCSの全国的普及の土台づくり

※CCS = コミュニティカーシェアリング

石巻で生まれた支え合う地域づくりを行うカーシェアリング

## 対象地域の概要

**対象地域**：宮城県石巻市・女川町・東松島市・南三陸町  
(万が一円滑に事業が進まない場合の予備地域：登米市・利府町・気仙沼市)  
**(人口)** 約200,000人  
**(世帯数)** 約85,000世帯 **(高齢化率)** 約32%



■ 対象地域  
■ 予備地域



## 取り組み内容

- [ 1 ] 石巻市におけるCCS発展モデル構築
- [ 2 ] 過疎地域でのCCSの実証・導入支援
- [ 3 ] 周辺自治体でのCCSの実証・導入支援
- [ 4 ] CCS導入地域間ネットワーク形成
- [ 5 ] CCSの多面的価値に関する調査・エビデンス取得



CCS影響調査の様子

## 2019年度の活動実績

- 南三陸町に「林際カーシェア会」が設立され約20名の会員で運営が始まる
- CCSの多面的価値に関する調査を会員約200名へ実施。CCSの心身の健康への影響を示唆する結果が抽出できる見込み

## 期待される成果

- CCSと既存交通・福祉との連携等による、地域の移動・生活課題解決に貢献するモデル確立
- CCSの過疎地・他地域への導入による、広域での移動・生活課題解決への貢献
- CCSの移動・福祉・健康への影響の調査による、多面的価値の可視化

## アピールポイント

CCSの全国的な普及を進める際に、どのような地域であっても地域に合った仕組みをデータと実績に基づいて提案できるようになる。